

拠出金名: 地域農業開発研究機関拠出金

分担金・義務的拠出金の有無		有(所管官庁)		無	
当該機関等に対する分担金を含めた平成20年度の拠出総額				7,459千円	
国際機関等名	アジア蔬菜研究開発センター (英文名称・略称) Asian Vegetable Research and Development Center (AVRDC)				
種別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省国際協力局地球規模課題総括課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成20年度	7,459	66		1\$ = 113円	100
平成19年度	7,894	68		1\$ = 116円	100
平成18年度	8,393	76		1\$ = 111円	100
当該拠出金の目的・用途等	事務所運営費				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2008年のもの)				国際機関等の財政 (2008年度決算)	
	国名	金額 (千ドル)	拠出率(注) (%)	当該年度の収入 15,754千ドル	
1位	台湾	5,955	38.1	当該年度の支出 15,950千ドル	
2位	ゲイツ財団	3,823	24.5	次年度への繰越欠損 196千ドル	
3位	ドイツ	1,282	8.2	会計検査機関名	
4位	英国	1,235	7.9	監査法人(KPMG)	
5位	オーストラリア	563	3.6		
日本は9位、拠出率は0.9%					
当該機関等に対する我が国としての評価 (当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
野菜類の研究開発を通じて開発途上国の農業開発に取り組む唯一の国際機関であり、開発途上地域の農業生産性向上、農村地域の経済向上に重要な役割を果たしている。					
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価					
組織の簡素化、責任と権限の明確化を目的とした組織再編を行っている。					
邦人職員数 うち幹部以上	0人 うち 人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率		226人 0%	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職員氏名		備考	
なし					
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
未定					

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。